

流し元灯 直管10W形  
流し元灯 直管20W形

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。
- 本文中の「図記号」の意味は次の通りです。



「禁止」を表します。



「必ずしてほしい行為」を表します。

## 安全上のご注意



警告

- このような場所には、取り付けないでください。



補強がない

押すと簡単にたわむ



落下によるけがの原因になります。

- 器具の取り付け工事は、電気工事店（有資格者）に依頼してください。  
\*しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- 器具の改造、構成部品（ソケットなど）の交換はしないでください。  
\*火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まないでください。  
\*感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけないでください。  
\*過熱し、火災の原因となります。
- 器具の真下及び付近にコンロなどの高熱になるものを置かないでください。  
\*過熱し、火災の原因となります。

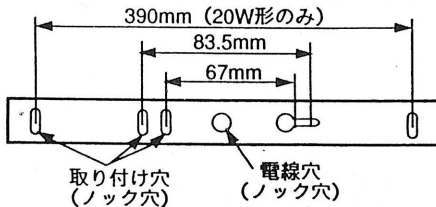


注意

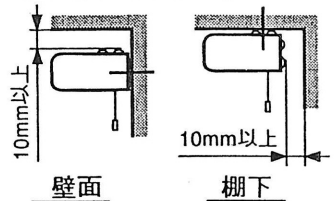
- 定格電圧 交流100V以外で使用しないでください。  
\*過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、蛍光ランプの交換の際は、必ず電源を切ってください。  
\*感電の原因となります。
- 使用される地域の周波数に合わせて使用してください。  
● この器具には、50Hz（ヘルツ）用と60Hz（ヘルツ）用の区別があります。  
（器具銘板をお確かめください。）  
\*まちがえて使用しますと火災の原因となります。
- コンセントは、消費電力600W(6A)を超えて使用しないでください。  
\*火災の原因となります
- 湿気の多い場所や温度の高い場所(35℃以上)では、使用しないでください。  
\*火災、感電の原因となります
- この器具は、屋内専用です。屋外で使用しないでください。  
\*器具の破損による火災、感電の原因となります

## 器具を取り付ける前に

- 器具は、取り付け穴を使用して、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



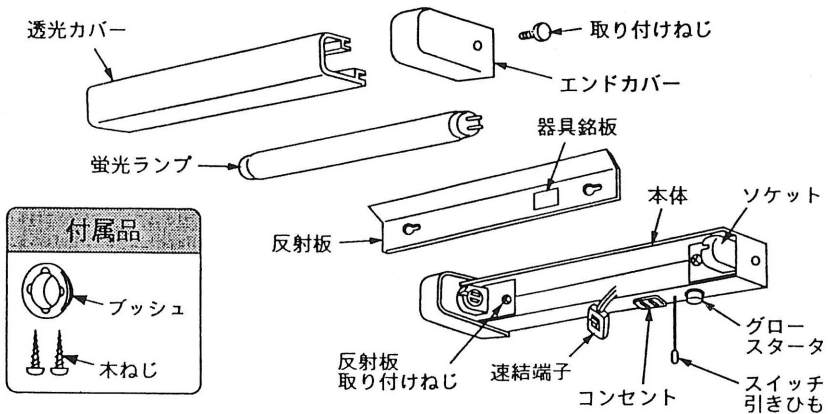
- 壁面および棚下に取り付けることができます。



## 各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

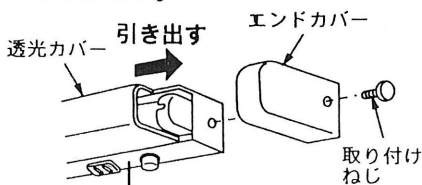
- 下図を参照して、各部品をお確かめください。



- 器具を取り付ける前に次の準備を行ってください。

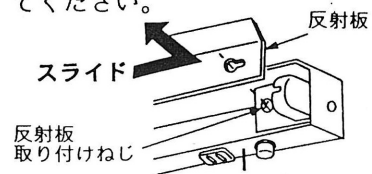
### (1) 透光カバーの取りはずし

取り付けねじ(片側1か所)をはずし、エンドカバーをはずしてから、透光カバーを引き出してください。



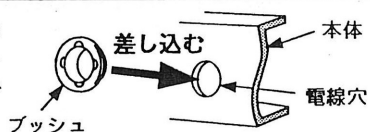
### (2) 反射板の取りはずし

蛍光ランプを90度回してはずし、⊕ドライバーで反射板取り付けねじ(2か所)をゆるめ、反射板をスライドさせて取りはずしてください。



## 器具の取り付けかた

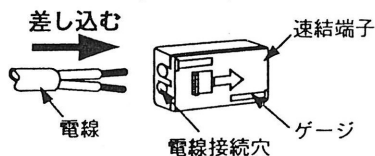
- (1) 本体の壁面または、棚下取り付け用の電線穴および取り付け穴のロック穴を開け、電線穴にブッシュを差し込んでください。



- (2) 電線穴に電線を通し、付属の木ねじに座金を通し、取り付け穴を使用して木ねじ2本で、本体を補強材のある所に取り付けてください。
- (3) 電線を速結端子に接続してください。

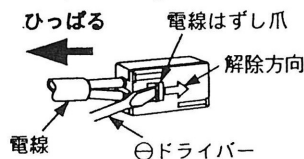
### 接続のしかた

- 電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。
- 適用電線… $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ 単線

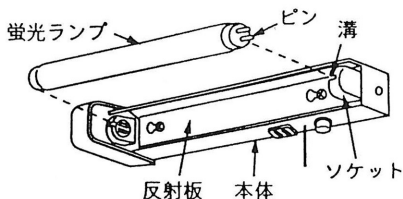


### 解除のしかた

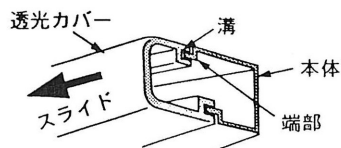
- $\ominus$ ドライバーで電線はずし爪を解除方向に強く押し当て、電線をひっぱり抜いてください。



- (4) 反射板を本体に取り付け、蛍光ランプの両端のピンをソケットの溝に差し込み、手ごたえがして止まるまで(約90度)回してください。



- (5) 透光カバーの溝を本体の端部に合わせてスライドさせ、エンドカバーをはめ込み、取り付けねじで締め付けてください。



- (6) グロースタータがゆるんでいないか確認したのち、スイッチ引きひもを引いて、点灯確認してください。



取り付けましたら、確実に取り付いているかお確かめください。  
\*取り付けに不備がある場合、感電、器具落下の原因となります。

## コンセントの使用

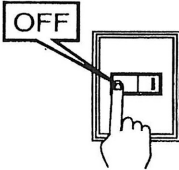
- コンセントは、消費電力600W(6A)までの電気器具に使用できます。
- コンセントの電源は、スイッチには接続されていませんのでランプの点滅に関係なく使用できます。

# 保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

■ お手入れの際や、電球の交換の際は、必ず電源を切ってください。

\*感電の原因となります。



## ■ 器具のお手入れ



汚れが目立ちはじめましたら、きれいな布を石けん水に浸してよく絞ったのちふき取ってください。

化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

●みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。

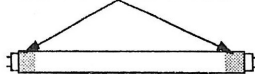
\*傷、変色の原因となります。



## ■ 蛍光ランプの交換時期について

\*蛍光ランプは、口金付近が黒ずみますと寿命ですので、新しい蛍光ランプとお取り替えください。

黒ずみますと寿命です。



器具に合ったワット数の日立ランプをお求めください。

# 仕様

器具	仕様	定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ	グロースタート	コンセント定格
10W形		交流 100V	50Hz または 60Hz専用	13W	FL10	FG-7E	600W(6A) まで
20W形				21.5W	FL20SS/18	FG-1E	

# アフターサービス

●もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式（器具銘板に表示してあります。）故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

## お客様メモ

後日のために記入しておいてください。  
サービスを依頼される時にお役に立ちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年

月

日

◎日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2 電話(03)3255-5256